

公共事業新規箇所評価調書

(様式4)

評価確定日(令和5年 8月 8日)

事業コード	R5-建-新-02	区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方道路交付金事業(改築)	部局課室名	建設部 道路課
事業種別	現道拡幅	班 名	調整・企画管理チーム(tel)018-860-2483
路線名等	国道108号	担当課長名	課長 石川 康樹
箇所名	由利本荘市鳥海町小川字上根子	担当者名	チームリーダー 菅原 昭磨
プランとの 関連	戦 略	観光・交流戦略	
	目指す姿	国内外との交流と住民の暮らしを支える交流ネットワークの構築	
	施策の方向性	高速道路等の整備	

1. 事業の概要

事業期間	R6~R12 (7年)	総事業費	11.1億円	国庫補助率	65.45																																																																			
事業規模	延長 L=2,250m 幅員 W=6.5(12.0)m (1.50-3.25-3.25-1.50-2.50) m																																																																							
事業の立案 に至る背景	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国道108号は、宮城県石巻市から大崎市、秋田県湯沢市を經由し由利本荘市に至る、太平洋側と日本海側を結ぶ幹線道路であり、物流や観光などの産業振興や、救急医療、地域防災の機能を担う極めて重要な路線である。 ○ 県では、平常時・災害時を問わない安定的な道路網を確保するため、高速道路を補完し、広域的な物流や鳥海国定公園を中心とした観光地へのアクセスに寄与する路線に位置付け、国道108号の整備を順次進めているが、当該箇所は、幅員狭小で交通事故も発生していることから、整備の優先度が高い区間となっている。 ○ 道路利用者及び地域住民の安全を確保するとともに、第二次緊急輸送道路及び重要物流道路の代替・補完路に指定されている本路線の機能向上を図るため、早期に整備を実施する必要がある。 																																																																							
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高速道路を補完し、広域交流を支える幹線道路網を形成する路線としての機能強化 ○ 狭小幅員の解消及び歩道設置による安全で円滑な交通の確保 ○ 第二次緊急輸送道路及び重要物流道路の代替・補完路としての機能向上 																																																																							
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>全 体</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業費</td> <td>事業費</td> <td>1,110,000</td> <td>80,000</td> <td>80,000</td> <td>200,000</td> <td>750,000</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>710,000</td> <td></td> <td></td> <td>40,000</td> <td>670,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>用補費</td> <td>260,000</td> <td></td> <td>20,000</td> <td>160,000</td> <td>80,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>140,000</td> <td>80,000</td> <td>60,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源</td> <td>国庫補助</td> <td>726,490</td> <td>52,360</td> <td>52,360</td> <td>130,900</td> <td>490,870</td> </tr> <tr> <td>県債</td> <td>345,100</td> <td>24,800</td> <td>24,800</td> <td>62,100</td> <td>233,400</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>38,410</td> <td>2,840</td> <td>2,840</td> <td>7,000</td> <td>25,730</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td></td> <td></td> <td>路線測量 地質調査 道路詳細設計 構造物設計</td> <td>用地測量 建物調査 用地補償</td> <td>用地補償 本工事</td> <td>用地補償 本工事</td> </tr> </tbody> </table>								全 体	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度以降	事業費	事業費	1,110,000	80,000	80,000	200,000	750,000	工事費	710,000			40,000	670,000	内訳	用補費	260,000		20,000	160,000	80,000	その他	140,000	80,000	60,000			財源	国庫補助	726,490	52,360	52,360	130,900	490,870	県債	345,100	24,800	24,800	62,100	233,400	内訳	その他						一般財源	38,410	2,840	2,840	7,000	25,730	事業内容			路線測量 地質調査 道路詳細設計 構造物設計	用地測量 建物調査 用地補償	用地補償 本工事	用地補償 本工事
			全 体	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度以降																																																																	
事業費	事業費	1,110,000	80,000	80,000	200,000	750,000																																																																		
	工事費	710,000			40,000	670,000																																																																		
内訳	用補費	260,000		20,000	160,000	80,000																																																																		
	その他	140,000	80,000	60,000																																																																				
財源	国庫補助	726,490	52,360	52,360	130,900	490,870																																																																		
	県債	345,100	24,800	24,800	62,100	233,400																																																																		
内訳	その他																																																																							
	一般財源	38,410	2,840	2,840	7,000	25,730																																																																		
事業内容			路線測量 地質調査 道路詳細設計 構造物設計	用地測量 建物調査 用地補償	用地補償 本工事	用地補償 本工事																																																																		
調査経緯	○ 令和4年度 道路予備設計																																																																							
上位計画での 位置付け	○ ~大変革の時代~新秋田元気創造プランにおける重点戦略「観光・交流戦略」を推進する事業																																																																							
関連プロジェクト等	○ -																																																																							
事業を取り 巻く情勢の 変化	○ 地元自治会や由利本荘市から道路整備に関する要望書が提出されている。																																																																							
事業効果把 握の手法	指標名	県管理道路における道路改築率(年度)																																																																						
	指標式	改築率(県管理道路改築済延長/県管理道路実延長)																																																																						
	指標の種類	● 成果指標 ○ 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																				
	目標値 a	52.2%(R7末)	データ等の出典	道路課調べ																																																																				
	実績値 b	52.0%(R4末)																																																																						
	達成率 b/a	99.6%	把握の時期	令和5年6月																																																																				

2. 所管課の1次評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評価点
必 要 性	○ 平常時・災害時を問わない安定的な道路網を確保するため、高速道路を補完し、広域的な物流や鳥海国定公園を中心とした観光地へのアクセスに寄与する路線に位置付け、国道108号の整備を順次進めているが、当該箇所は、幅員が狭小で、大型車のすれ違いに支障をきたしており、正面衝突の重傷事故も発生していることから、早期に整備する必要がある。	30点
緊 急 性	○ 周辺には代替となる道路がないため、災害や事故等により通行止めとなった場合は、広域的な迂回が必要となる。 ○ 当該区間の南側及び北側は改良済みであり、また、北側約2km先において、現在、道路改良事業(小川工区)を実施中であることから、一連の整備効果を発揮するためには、早期の事業化が必要である。	13点
有 効 性	○ 第二次緊急輸送道路及び重要物流道路の代替・補完路に指定されており、道路整備による機能強化が期待される。 ○ 由利本荘市の二次救急医療施設である佐藤病院へのアクセス路線であり、地域医療支援の観点からも有効性は高く、早急な整備が必要である。	14点
効 率 性	○ 事業の費用便益比は1.51であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 11.6億円 ・総便益の現在価値 17.5億円 ○ 計画交通量は4,200台/日である。	15点
熟 度	○ 地元自治会や由利本荘市から道路整備に関する要望書が提出されている。	15点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III)	87点
	判定ランクIであり、事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。	
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留	
	評価結果から、事業実施箇所としての優先度が高く、事業を実施すべきと考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
X	

4. 財政課長意見

意見内容	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
X	

5. 最終評価 (新規箇所選定会議)

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

--

公共事業箇所評価基準

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 道路改築事業 (地域間交流・連携促進)

事業コード (R5-建-新-02)
箇所名 (由利本荘市鳥海町小川字上根子)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題	道路構造上の欠陥箇所数	3箇所以上	17	17	・車道幅員<5.5m ・最急勾配>4% ・冬期堆雪巾なし
		・車道幅員<5.5m	2箇所	12		
	・最小半径<100m	1箇所	7			
	・最急勾配>4% ・冬期堆雪巾なし	該当箇所なし	0			
	道路環境上の欠陥該当項目	・現道の混雑度≥1.0 ・走行速度≤30km/h ・現道の事故率≥50件 ・重大交通事故が発生 ・通学路指定で歩道なし ・バス路線等で歩道なし	3項目以上該当	18	13	・重大交通事故が発生 ・バス路線等で歩道なし
			2項目該当	13		
			1項目該当	8		
			該当項目なし	0		
計		35	30			
緊急性	道路を取り巻く環境等	関連事業の有無	あり	7	0	
		・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業	なし	0		
	緊急度の高い課題の有無 老朽橋、災害危険箇所、迂回路なし 冬期通行不能区間等	あり	7	7		
		なし	0			
	同一路線の整備状況	整備済み	6	6	前後の区間改良済	
	未整備	0				
計		20	13			
有効性	道路の位置づけ	緊急輸送道路	第1次輸送道路	5	4	第2次輸送道路
		第2次輸送道路	4			
	第3次輸送道路	3				
	指定なし	0				
	重要物流道路または代替え・補完路	該当する	5	5	重要物流道路 (代替・補完路)	
		該当しない	0			
	救急医療施設へのアクセス	該当する	2	2	佐藤病院	
		該当しない	0			
観光・産業の活性化	該当する	3	3	鳥海国定公園		
	該当しない	0				
計		15	14			
効率性	事業の投資効果等	費用便益比 (B/C)	1.0以上	10	10	B/C=1.51
		1.0未満	0			
	計画交通量	4,000台/日以上	5	5	4,200台/日 (R12推計)	
		1,000台/日以上4,000台/日未満	3			
		1,000台/日未満	0			
計		15	15			
熟度	地元の状況	地元ニーズ	要望あり	10	10	地元自治会、由利本荘市
		要望なし	0			
	地元の協力体制	あり	5	5	地元自治会、由利本荘市 要望書	
		なし	0			
計		15	15			
合計				100	87	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	判定ランクIであり、事業実施箇所としての優先度はかなり高く、事業を実施すべきである。
II	優先度が高い	60点以上80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		